

No.642 (改題602号)  
2024年  
4月10日(水)

# 新社会兵庫



# 週刊 新社会

発行所：新社会党  
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-10 三成工業ビル3F  
TEL. 03(6380)9960 FAX. 03(6380)9963

新社会党兵庫県本部 神戸市中央区中山手通5丁目2-3 ☎078(361)3613 FAX078(361)3614 毎月第2、第4水曜日発行 購読料月400円(1部200円)郵便振替:01120-7-16805

## 職場・労働組合の民主主義を 神戸地区春闘らが春闘講演会

### 闘争報告などでも交流

2024春闘をめぐる主要大手が軒並み満額回答を出したことが話題を集め、この機運が労働者の7割を占める中小・零細企業の賃上げに波及するかどうか注目されるが、こうしたなか、地域から春闘を闘う力と連帯を強めようと、2024春闘講演会が3月22日、神戸市内で開かれた。恒例の行事を主催したのは神戸地区春闘共闘会議とひょうご地域労働運動連絡会。「戦後民主主義を歴史から考える 職場・労働組合の民主主義」と題し、神戸市外国語大学の山本昭宏教授が講演した。



山本昭宏・神戸市外大准教授の講演に学んだ2024春闘講演会＝3月22日、神戸市中央区



講演する山本昭宏さん

開会冒頭、主催者あいさつに立った酒井浩二・尼崎地区労議長は、日本社会を覆う様々な負の課題にふれながら、「改めて春闘とは何か、労働組合の意義と役割は何かが問われている」として、労働組合の闘う姿勢、闘う

力の重要性を強調した。講演に先立ち、武庫川ユニオン、明石地労協、神戸ワーカーズユニオンから闘争報告が行われた。特徴的だったのは、ユニオンからの報告は、いずれも昨年から集団で加入して新たな分会が結成されたこと、人権や人格無視の悪質なパワハラとの闘いでも共通していたことだ。まさに民主主義とは無縁の職場状況が暴き出された。

その後の講演では山本さんはまず、「戦後民主主義とは何か」と話を切り出し、「占領期に進んだ民主化に基づくさまざまな制度や思想の総称」だと

的心性の浸透のなかで、見た目には終わっているとし、2000年代からの新自由主義による変化に着目した。そのなかで指摘されたのが、現代人の条件としての新自由主義に適應する新たな個人主義だ。そこには社会や人びとの分断もある。

山本さんは、この個人主義に明るい展望を見出すのは難しいとして、戦後民主主義が遺してきた中から別の可能性としてあげたのが、地域の消費者運動と市民運動であり、それらが有する発展の要素である。

さらに山本さんは、戦後民主主義から何を引き継げるのかとして、「集団性」と「批判的対話」の2点をあげた。「批判」という言葉は「否定」や「攻撃」と同じ意味で使われることが多く、集団の和を乱すものとして捉えられがちで、「批判の否認」は現状の肯定を迫るような今の社会を覆っているとしつつも、参加を通じた批判的対話は、自他を少しは変化させ、周囲の関係・環境を変えていく。その営みをもう一度見つめ直すところに戦後民主主義の遺産があると締めくくった。

## 空襲体験を語り継ぐ

### 第53回神戸空襲犠牲者合同慰霊祭

太平洋戦争末期の神戸大空襲から79年となる3月17日、第53回神戸空襲犠牲者合同慰霊祭が兵庫区の薬師寺で開かれた。主催したのは神戸空襲を記録する会。

約60人の参列者の中には、父が亡くなったので、父が入院したので、代わりに来たとかいう息子さんや娘さんもいて、次世代に語り継ぐ可能性も感じることができた。

お話を予定していた空襲体験者の1人が入院してしまいましたが、その娘さんからは学校でのお話の様子のビデオレターが送られてきた。別の行事のために参加できなかった高校生平和大使からは「神戸空襲を語り継ぎ、核廃絶、平和を築いていきたい」との熱いビデオメッセージが届いた。



## 東山公園吊り橋



ひょうご 149  
描き、歩き

つすを寄贈して100個並べたものだと、傍の案内板「明治百年記念かだん」に記されている。

この東岸の小嵐山の山裾一帯は核ツツジ、もみじで有名な東山公園で、とりわけ公園中が真っ赤に染まる紅葉の季節がいい。この公園の入り口に国民宿舎・志んく荘があり、日帰り入浴ができるので、近くの鶴嘴山(2663m)に登って、この温泉で

疲れをとるのも一興。吊り橋の下を流れる損保川は夫粟市の藤無山に発し、70m流れて瀬戸内海に注ぐ一級河川。清流に入ってアユ釣りを楽しむ人を見られるのもうすすだ。

(嶋合)

美野欣三郎さん(92)は3月17日の空襲について、「父は家に残り、母と



合同慰霊祭のあと慰霊碑に献花する参列者＝3月17日、神戸市兵庫区

「記録する会」は、今後も若い世代に神戸空襲を語り継いでいく取り組みを続けていく。(小城)

## 水脈

ようやく4月。空の光もふくらむ花も気分を浮き立たせる。言葉の妙か、新がついた年度を迎えると、この先、何かいいことが、という錯覚にとらわれる。しかし目の前の政治は腐って、崩れていくという思いを抱かせる。腐敗、溶解の原因はいままでもない。政権や自民党の政治が、国民の心と生活から無残に遊離してしまっていることだ。▼一例を考えてみよう。自民党安倍派の裏方ネ・キックバックの時期が「焦点」になっているが、まさにその時、政権と自民党は安倍の推進だったのだ。安倍を国の英雄に仕立てることに、自民党は力ネの問題で何をやっても許されるということが、同じ空気に固く包まれていたのだ。その時、岸田首相は「安倍さんのおとを追いいたい」という態度を露骨に示していた。▼岸田首相が口舌の徒であり、尊敬に値する何物をも持ちあわせない、その場しのぎの政治家ではないが、タコではあるまいし、いまや自らの足を切り捨てて走り逃げようとしている。▼その名が出れば、ことはなお怪しげになる。▼その名が呼ばれ、ことばは人々の登場も噂されている。これは自民党内部の「処分」ではすまない。▼ムシロ旗の用意を。みんなが街に出る心構えをつくらう。岸田と自民党は引込め。

介護の問題をネタにした都亭アロハさんの落語から介護保険制度の改憲のことを考えた憲法カフェ＝3月24日、神戸市須磨区



# 落語で介護保険を考えた 須磨区でも「憲法カフェ」

憲法を生かす須磨区のは3月24日、須磨区内で「落語でわかる介護保険」をテーマに「憲法カフェ」を開催した。当日は雨にもかかわらず30人を超える人の参加があり、都亭アロハさんの落語を楽しみながら介護保険について学んだ。

落語では、高齢者をめぐる日々の暮らしの様子が女性たちの軽妙な会話で目の前に浮かび上がり、まるでその場に一緒にいるような感覚になった。現場にいたからこそ分かるエピソードの数々に、笑ったり驚いたりしながら聞き入った。

**「5・3兵庫憲法集会」プレ集会**

- 4月12日(金)18:30～
- 長田区文化センター大会議室
- 講演「緊急事態改憲の狙いと本質」長岡徹さん
- 資料代 500円
- <主催> 総がかり行動兵庫

(佐野みさ子)

# 改憲の動きをウォッチング

「汚れた手で憲法に触るな！改憲原案づくりの作業機設置許すな」自民党は3月17日の党大会で「本年中に憲法改正実現のため、国民投票を通じ、国民の判断を仰ぐことを目指す」とする運動方針を決定した。岸田首相がこだわった「任期中」(9月)の改憲が「本年中」に変更されている。

# 寄稿 あれも…、これも…、 1989年12月29日だった 今村 稔

## (2) 大衆闘争の後退は許せない ——岡崎ひろみ選挙

株価の更新記録で金融界、経済界がザワツイタ1989年12月29日、兵庫の地ではもう一つの出来事が生じていた。開会予定の日本社会党兵庫本部の統開大会に警官隊が出動したのである。そもそもなぜ「統開」大会なのか。

なぜそのような事態になったのか。そのためにいささか時間を遡らなければならぬ。1989年は1月に昭和が平成に改元された年であったが、前年末にリクルート汚職が明らかになる中で、世間の反対を押し切って4月から消費税を徴収した竹下内閣への逆風が吹きまくり、6月の参院選では与野党逆転で自民党が大敗北した。社会党は土井たか子委員長のもとで女性候補者が大健闘した。社会党はこの勢いを加速させるために来たる総選挙では「4～5人区には複数候補の擁立」女性候補の発

掘」を訴えた。兵庫1区(神戸市全域)では1区協(神戸市内8総支部の協議会)はこの本部の呼びかけに心え、討議を重ね、次期総選挙における公認候補として現職の河上民雄と女性の新人の岡崎ひろみの2人を決め、申請することにした。

ところが、右派が強かった県本部はこれを認めず、岡崎擁立を妨げる意図から河上、杉田哲の複数擁立を進めてきた。12月初旬に招集された県本部大会では1区協の「河上・岡崎の2名案」と県本部の「河上・杉田の2名案」が激しく争われることが必至であった。だが、開会された県本部大会の冒頭、河上が公認候補を辞退」と誰一人想像もなかった情報がもたらされたのだ。「真相

の説明を「県本部は関与しているのか」「県本部の態度・対応は？」等々を求めめる代議員の動きで会場は大混乱に陥り、深夜10時近くまで休憩状態が続いた大会はついに継続不能となり、大会の休会宣言がなされたのである。

## (3) 偶然は意識できない必然

1989年12月29日、本稿冒頭(前号)で述べたように、わが国では日経平均株価最高値というバブルの絶頂現象が現れた。それは同時に減速、停滞のスタート台でもあった。

かたや兵庫の地では近づく総選挙の候補者擁立をめぐる左右対立の激化という緊張を背景として、社会党県本部大会に警官隊が出動というありえない事態が生じていた。この二つが時を同じく

失い、とくに兵庫1区の公認については機関決定は不能という状態を呼び込んでしまった。年明けとともに岡崎陣営は無所属でたたかうことが大衆の信頼に込める道であると判断し、準備を深めていった。

しかし、作用には反作用がある。岡崎選挙は階級闘争を後退させてはならない、大衆の力を衰退させてはならないとする反作用であった。意識した方も働き、無意識の力も働いたであろう。作用に対する反作用は密着して現れるとは限らない。はるか離れた地点にぼんやりと姿を見せることがしばしばである。その関係をきっちり捉えようとするれば、強く鋭い意識の力は欠かせない。思考の力を積極的に維持し、鍛えることが必須である。

「偶然とは、まだ意識されない必然である」と言ったのはエンゲルスであったか？偶然が裏に動く諸関係が認識され必然となることはわれわれの力が前進することである。

1989年に二つの出来事が時間を共にしたということは偶然である。しかし、二つが共に起るべき原因を抱えていたということとは偶然であつたと言えない。

われわれはつねに歴史の流れをしっかりと見つけ、自らの立ち位置を確かめることによって、そこに掉さず態度を持たなければならぬ。ともしれば流れの中で、まどろみがちになり、必然の糸を手放そうとする態度に自ら鞭を打ち合わせる。主体的であろうと、

仲間と語り合い、学び合い、励まし合って行動を強めていこう。  
(文中、敬称略)  
(いまむらみの・新社会党灘総支部)

# 企業献金禁止・軍拡反対・自民党は退場! 「19日行動」で市民や政党が訴え 2市2町総がかり行動実行委員会

「企業献金禁止、軍拡反対、自民党は退場！」を掲げた集会が3月19日、JR加古川駅前で開催され、55人が参加した。主催したのは、「戦争させない、9条壊すな!」2市2町(東播)総がかり行動実行委員会(略称「2市2町総がかり行動」)。

安倍首相(当時)は安保関連法案「戦争法案」を強行可決したが、同法案をめぐっては、多くの憲法学者をはじめ、若者は「SEALDs」、ママさん達は「誰の子とも殺させないママの会」などを作って反対行動。国会前では何万人もの大集会も開かれ、「70年安保闘争以来」と言われるほどの盛り上がりを見せた。だが強行採決が行われた19日に因み、



2市2町総がかり行動実行委員会に参加する市民団体に加えて政党の代表らも次々と訴え＝3月19日、加古川市

「19日行動」が各地で取り組まれることになった。東播の地でも15年9月以降、「戦争法は廃止」を掲げ、「19日行動」は絶やすことなく続けられてきた。今年3月19日は、今の自民党の腐敗・墮落政治は黙

って見過ごせない」と、「企業献金禁止・軍拡反対、自民党政治は退場！」を掲げての開催となった。2市2町総がかり行動に参加する15市民団体に「憲法を生かす加古川・稲美・播磨の会」も加入し、政界からもあいさつが行われ、立憲民主党、共産党のほか、新社会党加古川総支部から菅野があいさつした。(菅野逸雄)

# 南西諸島のミサイル基地化を 考える学習会と総会 平和憲法を守る高砂市民の会

定して軍事大国への道を加速し、敵基地攻撃さえ起こしかねない危うさを呈するなか、その危険な最前線に沖縄南西諸島の島民たちが置かれている。基地の島に変えられていく南西諸島の現状を2本の録音DVD「島民と自衛隊」「南西シフト」の最新線」と「密着 自衛隊「ミサイル防衛」のリアル」を観て考えた。島の公道を白昼堂々と戦車を通る日常、アメリカまで出かけてミサイル実射訓練をする自衛隊……。「台湾有事」に煽られてまるで他国からの攻撃が迫りつつあるかのよう



沖縄南西諸島で進む自衛隊基地の増強ぶりをDVDで観て考えた＝3月24日、高砂市

に、着々とミサイル基地化が進む沖縄の不安やいらだちを本土に住む私たちは、いかにどのようにしてそれを防ぐのか、そのことを鋭く問われる内容であった。(嶋合)

平和憲法を守る高砂市民の会の第19回定期総会&学習会が3月24日、市内の福祉センターで開催された。約20人が参加した。いま国は、沖縄南西諸島の島々に自衛隊基地を増強・増設し、中国、北朝鮮に向けてミサイル網を張り巡らせている。閣議決定で安保3文書を改

定して軍事大国への道を加速し、敵基地攻撃さえ起こしかねない危うさを呈するなか、その危険な最前線に沖縄南西諸島の島民たちが置かれている。基地の島に変えられていく南西諸島の現状を2本の録音DVD「島民と自衛隊」「南西シフト」の最新線」と「密着 自衛隊「ミサイル防衛」のリアル」を観て考えた。島の公道を白昼堂々と戦車を通る日常、アメリカまで出かけてミサイル実射訓練をする自衛隊……。「台湾有事」に煽られてまるで他国からの攻撃が迫りつつあるかのよう

- インフォメーション  
■大橋ゆうこ議員と介護保険改定に反対する討論集会 ◎4月21日(日) 14時～◎兵庫区文化センター講義室◎大橋参議院議員の国会活動報告、介護職員、ケアマネ、利用者からの訴えと討論◎主催◎介護保険改定反対兵庫の会(078・3882)
- ・2116  
■市民と野党の長田共同アクション講演会「ガザとは何か? パレスチナ問題の本質」 ◎4月21日(日) 14時～◎長田区文化センター大会議室◎講師◎岡真理さん(早稲田大学大学院教授) ◎資料代700円(学生無料) ◎4・21岸本聡子杉並区長講演会「地域主権という希望」 ◎4月21日(日) 14時～◎西宮勤労会館ホール◎講演◎岸本聡子杉並区長(リモート中継) ◎報告◎安田マリ杉並区議◎前売り700円、当日1000円◎主催◎4・21講演会実行委員会(090・51332) ◎0028/小柳

# 地域ユニオン あちこちあれこれ (430)

昨年末、某ステーキハウスで組合を結成した。その最大理由は、前社長の復帰を拒否するため

ある。前社長は創業者の長男だが、会社を私物化して不正・違法行為のオンパレード。当然、従業員に対するハラメントは常態化。

## 不正・違法行為の乱発に集団で組合加入

一例をあげると、従業員が業務中に発生した事故等を内線で報告し謝罪すると、「直接謝りに来る人が当然やろ。詫びに来い。謝罪に行くと、忙しい。後にし

る。時間の都合を伺うと、「それくらい判断せんかい」。出直すと、「業務時間中に何回来てんねん。仕事せんかい」。退勤して謝罪の仕方も知らんのか、「判断力が無い」。人として終わって等々の人格否定。そんな輩である。

その社長が、1年前に警察に逮捕された。しかも、警察が会社から連行して行ったのだ。従業員だけでなく、取引先業者も目撃していた。

# あらめは、カルシウム・鉄・食物繊維等が豊富です。

乾物をもっと日常の食事に使いましょう。意外と面倒ではありません。「隠岐あらめ」は、カルシウムやヨウ素、鉄を豊富に含み、食物繊維も多く、生活習慣病予防に期待できます。定番の五目煮に大豆の水煮、干しエビ、干し椎茸などをプラスすると、栄養のバランスもアップして立派なご馳走です。大豆の水煮を枝豆にすれば見た目も夏向きです。ご飯のおかず、晩酌の肴にピッタリです。常備して日々使いすることで、健康や美肌を整えていきましょう。ぴいぷるでは米の配達同様、毎月扱っています。隠岐島周辺の海水温の上昇が続き、収穫激減です。燃料高騰もあり、値上げになりました。



●隠岐のあらめで五目炒め煮  
あらめをたっぷりの水でもどし、2～3回洗って汚れを落とし、適当な大きさにカットする。フライパンにごま油を入れ、食べやすくカットした人参、椎茸、油揚げ、大豆の水煮等、手近な食材を炒め、あらめも加え、しょうゆ、みりん、砂糖、少量のだしを加えて炒め煮する。冷めると味がなじみ、美味しいです。



写真：しまね観光ナビHPより  
あらめ 600円 (50g)  
島根県隠岐の島町 池田海産物店  
(有)ぴいぷる  
電話/ファックス 078(531)0135



# おんのだめ

「県本部女性  
 役員・党友交  
 流会」を4月  
 29日(祝・  
 月)13時から  
 婦人会館で開  
 催します。  
 メインは「困  
 難をかかえる女性支援法」  
 についてです。

この4月に施行な  
 のに、成立していることす  
 ら知らなかった私。で  
 も、今からでも遅くなん  
 かない。継続して取り組  
 みたい課題だと思ってい  
 ます。

暮らしのなかで、人生  
 のなかで、「この困り事を  
 どこに相談したらいいか  
 わからない」「自分で解決  
 するしかない」と思わさ  
 れている女性がいかに多  
 いか。また、私たち自身  
 もそんな局面に直面した  
 ことがあるのではないで  
 しょうか。

就職氷河期世代の困  
 難、生活が成り立たない  
 年金額で暮らす高齢者の  
 困難、外国にルーツを持  
 つ人の困難、疾病を罹患  
 した当事者や家族の困難  
 等々。

「何も女性に限られた  
 ことではない」という声  
 も聞こえてきそうです  
 が、例えば非正規労働者  
 の圧倒的多数が女性であ  
 るのは確かです、やはり社  
 会の構造や歴史から女性  
 差別があり、貧困を含め  
 た困難に見舞われている  
 のは事実だと私は感じて  
 います。

新法施行にともな  
 地方行政の行動計画がと  
 りも重要になります。

議会の中でさえ女性軽視  
 が否めないのも悔しい事  
 実です。

「女性役員・党友交流  
 会」の前半では、兵庫県の  
 行動計画を加納花枝副  
 委員長から、芦屋市につ  
 いては山口みさえ市議か  
 ら、また他市について  
 も、日常活動の中での思  
 いを含めてコンパクトに  
 まとめた発言をいただく  
 予定です。「調べておく  
 ね!たくさん話したいけ  
 どがんばってまとめま  
 す!」との心強いお返  
 事。ご期待です。

お招きする福田紀子  
 さんは「週刊新社会」の  
 フェミトピックに20回以上  
 の連載をしてくださった  
 方です。新法について  
 ファシリテーターにお  
 話をいただきます。

集まって、話し合っ  
 て、考え合って、みんな  
 で次の一歩につなげたい  
 です。集会に参加して終  
 わりではなく、後日、県の  
 施策の詳細を聞きに出か  
 けたり、自分ができるこ  
 とは何なのか背伸びし  
 ずに継続して取り組め  
 たらと思います。

とは言え!集会の後半  
 は、参加者の皆さんの近  
 況、職場や地域でぶつ  
 かっていることなどを出  
 していただき、大いに交  
 流したいです。コロナ流  
 行に阻まれて集まること  
 が難しくされてきました  
 から。

欠席の仲間もぜひメー  
 ルやハガキで近況や思い  
 をお寄せくださいね。  
 みんなで作る集会にし  
 たいです。

男性議員の参加も大歓迎  
 迎。ただし主役は女性の  
 仲間たちとなりますので、  
 そこそご理解を。  
 たくさんの方の参加  
 をお待ちしております!  
 森正美(兵庫県本部  
 女性委員会)

## 女性支援新法で交流会



## PFAS(有機フッ素化合物)問題 について学ぶ 新社会党公開講座



新社会党兵庫県本部は  
 まだあまり広く知られて  
 いない問題などを一緒に  
 学び考えようと3月23日、  
 公開講座を開いた。今回  
 のテーマは「PFAS  
 (有機フッ素化合物)」

丸尾牧兵庫県議を講師にPFASの危険性などについて学んだ=3月23日、神戸市兵庫区

油をはじき、熱にも強い  
 ことからファーストフ  
 ドの包装紙、テフロン加  
 工のフライパン、日焼け  
 止め、ファンデーション、  
 防水スプレー、泡消火剤  
 や半導体など、身近な製  
 品に幅広く利用されてい  
 る物質だ。

PFASの中でもPF  
 OS、PFOAは発がん  
 性が疑われており、日本  
 でも新規製造、輸入が禁  
 止されているが、日本の  
 PFAS規制はアメリカ  
 やドイツなどの厳しい基  
 準に比べると緩い。

丸尾さんは、まずPF  
 ASとはどんなものかと  
 いう基本的な問題から解  
 説を始め、明石川での水  
 質調査などこれまでの自  
 分の活動の取り組みを紹  
 介するとともに、今後の  
 取り組み課題や対策など  
 について提起した。

そのなかで、明石川の  
 PFAS汚染については、  
 22年度の明石川のPFAS  
 S濃度最大値は暫定指針  
 値50ng/Lを大きく超え  
 る410ng/Lで、汚染  
 源が複数あること(神戸  
 市内の産業廃棄物最終処  
 分場)が推測され、その  
 産業廃棄物処分場の排水の  
 PFOS、PFOA合計  
 値が暫定指針値の2千倍  
 にもなっていると、明  
 石川水質再検査の実施や  
 汚染源の撤去対策が早期  
 に必要だと訴えた。

**5・3兵庫憲法集会**  
**戦争させない、9条壊すな!**  
 ●5月3日(金・祝)13:00開会  
 ●神戸・みなとのもり公園  
 ●メインスピーカー:内田樹さん  
 ●歌のゲスト:川口真由美&カオリンズ  
 (12:30オープニングミニコンサート)  
 <主催>総がかり行動兵庫

## 風よあらしよ 劇場版

関東大震災から100  
 年を迎えた昨年、映画  
 「福田村事件」が公開さ  
 れ大きな反響を呼んだ。

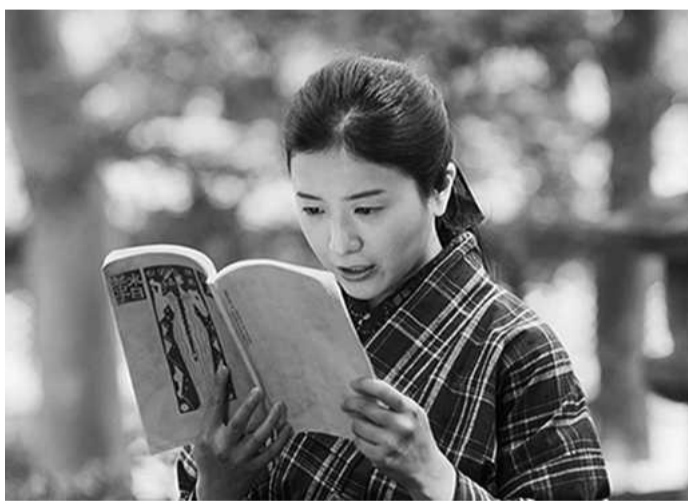
そしてこの春、「風よ  
 あらしよ 劇場版」が封  
 切られた。未曾有の大惨  
 事に乗じた軍隊、警察、  
 自警団の暴力によって朝  
 鮮人、中国人、社会主義  
 者、労働運動家、被差別  
 部落の行商人が虐殺され  
 た。そのなかに本作の主

人公の伊藤野枝が含ま  
 れている。日本政府は今な  
 お真相究明・謝罪を怠っ  
 ている。

野枝は1895年、福  
 岡の片田舎に生まれる。  
 生来勝気な野枝は、弱い  
 者いじめをする悪童に立  
 ち向かい、取っ組み合い  
 の喧嘩をするほどだった。  
 幼少の頃は叔母の養女に  
 なるなど不安定な生活を  
 強いられる。

いがあり、人間的な魅力  
 に惹かれていく。  
 その頃、郷里の実家で  
 は、本人の了解も得ずに  
 縁談が進められ、仮祝言  
 が挙げられることになっ  
 た。しかし、意にそぐわ  
 ない結婚に反発し、それ  
 を蹴り、単身上京、辻潤  
 宅に身を寄せる。野枝、  
 17歳のときである。

辻潤から平岡らいう  
 が主宰する『青鞥』を紹  
 介され、その思想に共鳴  
 すると青鞥社の編集委員  
 に名を連ねることが許さ  
 れる。



がであった。  
 やがて青鞥社の運営が  
 困難に直面すると、平岡  
 らいうに直訴し、『青  
 鞥』を引き継ぐことを許  
 された。

この頃から大杉との接  
 触が多くなり、尾尾銅山  
 が主筆となる。しかし  
 し、翌年には終刊を迎え  
 る。

野枝は出産・育児に励  
 みながら、『文明批評』の  
 発刊に関わり、月刊『労  
 働運動』の婦人欄を担当  
 するなど、婦人労働者の  
 権利向上に健筆をふるう。  
 背景には労働者がストラ

この映画は、こうした  
 伊藤野枝の波乱に満ちた  
 『生と死』を描いた、2  
 022年にNHKで放映  
 されたドラマの劇場版。  
 野枝役の吉高由里子は  
 今、NHK大河ドラマ  
 「光る君へ」で主演を務  
 めるが、本日に「光る君  
 は伊藤野枝かも。」

## シネマ ランド

### 伊藤野枝の波乱に満ちた『生と死』

### を描く

演出 柳川強/2022  
 3年/日本/127分

(大坪正雄)